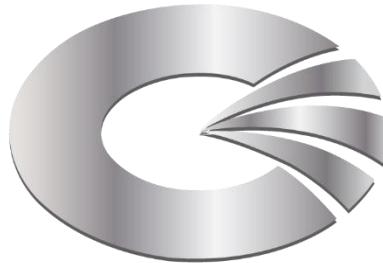


2025年度「日本経営品質賞 優秀賞」を受賞しました

トヨタテクニカルディベロップメント株式会社（本社：愛知県豊田市、代表取締役社長執行役員：香川 佳之／以下、当社）は、日本経営品質賞委員会主催の「日本経営品質賞」において、2025年度「優秀賞」を受賞いたしましたのでお知らせします。

日本経営品質賞は、1995年に大手企業20社と日本生産性本部が中心となり創設された、国内有数の経営品質表彰制度です。経営の仕組みやプロセスを総合的に審査し、持続的な変革を実現する企業を表彰します。

審査は「日本経営品質賞評価基準」に基づき、活動の量や結果だけでなく、ありたい姿や戦略の明確性、その実現に向けた活動の仕組み、そして成果の立証という視点で行われ、当社の取り組みが高く評価されました。



Japan Quality Award

2025年度日本経営品質賞 優秀賞

【評価のポイント】

■顧客価値創造を支える統合ソリューション

IP(知的財産)事業と計測シミュレーション事業を融合し、研究・設計から試作・評価まで一気通貫で支援。EVや自動運転など最先端分野に対応し、AIやモデルベース開発を活用した提案力を強化。顧客の開発効率と品質向上に大きく寄与。

■人と技術の成長を循環させる経営モデル

「人と技術の成長が価値創造を通じて売上に還元され、再び人と技術の成長へつながる」という好循環モデルを明示し、教育体系刷新やDEI推進、AI・デジタル技術への投資を加速。持続的な成長の基盤を構築。

■組織文化の変革と市場拡大

合併・再編後の一体感醸成を課題に、企業理念を再定義し「開発惑星を育む大気圏」という使命を明文化。中期経営計画「CHART」を浸透させ、権限委譲や社長との直接対話を通じて変革を推進。外販比率を拡大し、Vision2030に向け海外展開を加速。

【社長コメント】

このたびは名誉ある賞をいただき、社員一同大変喜んでおります。

当社は、IP(知的財産)と計測シミュレーションという専門技術を通じて、トヨタグループの開発力強化に貢献してきました。今回の受賞は、受け身体質から脱却し、自ら提案できる会社へと変革してきた成果だと考えています。

今後も社員がやりがいを感じられる職場づくり、チーム力の強化、そして当社ならではの価値提供を通じて、日本の産業力を支え、明るい未来の社会を築くために尽力してまいります。

(代表取締役社長執行役員 香川 佳之)

日本経営品質賞受賞内容についての詳細は、下記よりご参照ください。

URL : <https://www.jjac.com/jqaward/award/>

当社は今後も「人と技術の成長」を軸に、顧客価値創造を加速し、持続的な成長を目指します。

以上

【トヨタテクニカルディベロップメント株式会社 会社概要】

設立： 2006年4月

所在地： 愛知県豊田市花本町井前1番地9

代表者： 代表取締役社長執行役員 香川 佳之

事業内容： **IP（知的財産）事業**

調査・技術動向解析、外国出願・権利化（特許・意匠・商標）、翻訳・通訳

計測シミュレーション事業

計測機器・装置の開発／製作、装置・設備の企画／計画立案、

モデルベース開発ソリューションの提案／提供、計測機器の校正／検査／修理、

次世代事業の開発支援

出資比率： トヨタ自動車株式会社 100%出資

URL : <https://www.toyota-td.jp/>

